

教科(科目)	数学(数学Ⅰ)	単位数	4単位	学年(コース)	1学年
使用教科書	数研出版『新編 数学Ⅰ』				
副教材等	数研出版『3TRIAL 数学Ⅰ』 数研出版『新課程 チャート式 基礎と演習 数学Ⅰ+A』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	○地域社会と積極的に交流することで、各自の興味・関心に基づく課題を見出し、学習活動で得た知識・技能をもとに、論理的に思考し主体的に解決策を見出す能力を育成する。 ○自分の主張を分かりやすく他者へ伝え、異なる主張に対しても、協調的に意見交換しながら合意形成を図ることができる能力を育成する。 ○正解のない問いや、困難な状況に際しても、他者と協力して、粘り強く挑戦し続ける態度を育成する。 ○自分のよさや強みを自覚し、うまくいかない状況に際しても、自己をうまく管理する柔軟な態度を育成する。
カリキュラム・ポリシー	○情報端末や、教育サービスを積極的に活用し、すべての生徒が主体的かつ意欲的に学ぶことができる教育活動を展開する。 ○個々の生徒の特性や理解の状況に応じた最適な学びを提供し、かつ生徒が互いに交流しながら協調的に学びあえる授業を行う。 ○地域社会と連携することで、豊かな体験活動の場を設けながら、教科とも連携した探究学習を行う。 ○生徒が自らの学びを振り返るとともに、教師が指導の改善を図ることができる学習評価を行いながら、常に教育活動の質の向上を図っていく。

2 学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。
- (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3 指導の重点

進学・就職等希望進路が多岐にわたっていることから、

- ① 授業を工夫し、教材の内容を十分に理解できるように努めます。
- ② ノートをしっかりとらせ、授業への集中力を高め、積極的に取り組む態度を養えるように努めます。
- ③ 類題演習を行い、自ら考え、解答を導く反復練習を習慣づけることを目指します。
- ④ 週末課題および長期休業中の課題を活用して、家庭学習の習慣をつけさせることを目指します。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
数と式、図形と計量、二次関数およびデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けようとしている。	数や式を適切に変形したり、図形の性質や計量について論理的に考察し表現したり、事象を的確に表現して、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察したり、データについて適切な手法で分析し、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりしようとしている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したり、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

5 評価方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・単元別テストの分析 ・レポートやワークシート、提出物などの内容の確認	・単元別テストの分析 ・課題テストの分析 ・振り返りシートの内容の分析	・授業への取り組み方の分析 ・提出物の内容の確認 ・単元別テストの分析 ・振り返りシートの内容の分析

6 学習計画

月	単元名	時数	学習活動(指導内容)	評価観点	評価方法
4	第1章 数と式 第1節 式の計算	11	・式の計算	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
5	第2節 実数	6	・実数	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
	第3節 1次不等式	12	・1次不等式	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
6	第2章 集合と命題	10	・集合 ・命題と条件 ・命題と証明	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ	14	・関数とグラフ ・2次関数のグラフ	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
7	第2節 2次関数の値の変化	6	・2次関数の最大と最小 ・2次関数の決定	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
8	第3節 2次方程式と2次不等式	15	・2次方程式 ・グラフと2次方程式 ・グラフと2次不等式	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
9	第4章 図形と計量 第1節 三角比	12	・三角比 ・三角比の相互関係 ・三角比の拡張	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
10	第2節 三角形への応用	24	・正弦定理 ・余弦定理 ・正弦定理と余弦定理の応用 ・三角形の面積 ・空間図形への応用	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
11			・データの整理 ・データの代表値 ・データの散らばりと四分位範囲 ・分散と標準偏差 ・2つの変量の間の関係 ・仮説検定の考え方	a b c	単元別テスト 授業の取組 振り返りシート
12	第5章 データの分析	10			
1	課題学習	8	・課題学習	b c	授業の取組 振り返りシート

計128時間（55分授業）

7 課題・提出物等

- ① 週末に3TRIALから課題を出し、その提出状況を成績に加味する。
- ② 長期休業中にチャート式の問題集から課題を課す。休み明けに課題テストを実施する。

7 担当者からの一言

- ① 家庭学習をしっかりとして授業に臨もう。
- ② 授業を大切にし、不明な点は質問をし、早く解決しよう。
- ③ 自分の考えを、人にわかるように筋道をしっかり示し、書き表そう。
- ④ 授業中のノートは単に板書を写すだけではなく、重要事項や手順や使用する公式などがわかるように書こう。